

新潟市：新潟都市圏TDM施策推進委員会 日本海東北自動車道パーク&バスライド社会実験

| | |
|---|--|
| 施策名 | 新潟都市圏TDM施策推進委員会 日本海東北自動車道パーク&バスライド社会実験 |
| 取り組みの背景 地域の交通環境問題 行政・市民ニーズ 交通基盤シーズ など | 背景1：自動車保有台数の増加と新潟市の近隣市町村における人口増加 背景2：朝の通勤時間帯に、新潟市近隣市町村から新潟市中心部へ向かう河川断面やバイパスインターチェンジにおいて渋滞が発生 |
| 目的・ねらい 目的・ねらい 対象交通 など | 目的・ねらい：新潟都市圏におけるTDM施策を推進するため、社会実験をとおり、本格実施へ向けた課題や改善点を把握するとともに、自動車通勤者の意識啓発を図る。 対象交通：新潟市近隣市町村から新潟市中心部へ流入する方面の中でも最も渋滞が激しい北部方面（日本海東北自動車道方面）からの自動車通勤者を対象 |
| 取り組みの経緯 経緯・熟度 など | 平成12年度 新潟都市圏におけるTDM施策の推進を継続的・総合的に実施していくために、学識経験者・民間識者・交通事業者・関係行政機関で構成される「新潟都市圏TDM施策推進委員会」を設立 P&Rを中心施策に検討を実施 平成13年度 新潟市中心部事業所の従業者を対象に通勤動向やP&R利用条件を、既にP&R実施者を対象にP&R転換理由等を調査 都市圏における社会実験候補地を選定 平成14年度 社会実験実施方面（日本海東北自動車道方面）からの自動車通勤者を対象とした「快適通勤ワークショップ」を開催し、利用者の意見を聴きながら社会実験計画を作成 |
| 主体・広報・費用 実施主体 検討組織 広報スケジュール 費用負担 など | 実施主体：新潟都市圏TDM施策推進委員会 検討組織：新潟都市圏TDM施策推進委員会 広報：新発田市・豊栄市・聖籠町の広報誌，委員会HP，新潟県・新潟市の広報誌で広報を予定 費用負担：新潟県及び新潟市が委員会へ負担金，その他実験用バス運行に関してはバス事業者，バス運行情報提供に関しては国土交通省新潟国道事務所，広報やP&R用駐車場提供に関して社会実験実施方面の市町が協力 |

| | |
|----------------------------|--|
| 実施概要 | 対象地域：新潟市及び近隣市町村 |
| 対象地域 実施日時 施策内容 など | 実施日時：平成15年11月中旬の2週間（平日10日間） 施策内容：JR新発田駅前・新潟市中心部間に日本海東北自動車道を利用した実験用バスを運行 |
| 効果測定内容 | 利用者数調査予定 |
| 測定内容 効果把握 など | |
| 取組上の課題 | |
| 合意形成 費用負担 など | |
| その他特記事項 | |
| 今後の方向性 地域指定 等 | |

以上

都道府県市名 : 新潟県新潟市
 担当部局名 : 都市整備局都市計画部都市計画課都市交通政策室